

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年12月06日

計画の名称	岡山県における安全で快適に生活できる港湾海岸づくりの推進（防災・安全）（重点）													
計画の期間	令和０７年度　～　令和１１年度　（５年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	岡山県													
計画の目標	平成16年に既往最高潮位を記録した台風第16号や台風第23号などにより浸水被害が発生した海岸において、高潮対策事業及び津波高潮危機管理対策緊急事業を実施し、高潮・津波から県民の安全安心を確保する。													
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		5,054	A	5,054	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C /（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R7当初）	（R9末）	（R11末）
1	岡山県の港湾海岸における高潮対策や津波高潮危機管理対策により、H16年と同規模の高潮が発生した場合における浸水家屋解消			
	東備港海岸においてH16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数	522戸	522戸	0戸
2	岡山県の港湾海岸における高潮対策や津波高潮危機管理対策により、H16年と同規模の高潮が発生した場合における浸水家屋解消			
	牛窓港海岸においてH16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数	842戸	842戸	0戸
3	岡山県の港湾海岸における高潮対策や津波高潮危機管理対策により、H16年と同規模の高潮が発生した場合における浸水家屋解消			
	岡山港海岸においてH16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数	16戸	16戸	0戸
4	岡山県の港湾海岸における高潮対策や津波高潮危機管理対策により、H16年と同規模の高潮が発生した場合における浸水家屋解消			
	児島港海岸においてH16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数	78戸	78戸	0戸
5	岡山県の港湾海岸における高潮対策や津波高潮危機管理対策により、H16年と同規模の高潮が発生した場合における浸水家屋解消			
	笠岡港海岸においてH16年と同規模の高潮が発生した場合に浸水の危険性がある家屋数	487戸	487戸	0戸

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
海岸事業	A09-001	海岸	一般	岡山県	直接	岡山県	高潮	港湾	東備港海岸高潮対策事業	護岸改良L=2151m	備前市/東備港 海岸日生地区						498	147.5	-
	A09-002	海岸	一般	岡山県	直接	岡山県	高潮	港湾	牛窓港海岸高潮対策事業	護岸改良L=3453m	瀬戸内市/牛窓 港海岸牛窓地区						1,157	126.6	-
	A09-003	海岸	一般	岡山県	直接	岡山県	高潮	港湾	岡山港海岸高潮対策事業	護岸改良L=1280m	岡山市/岡山港 海岸北浦幸島地区						344	56.4	-
	A09-004	海岸	一般	岡山県	直接	岡山県	高潮	港湾	児島港海岸高潮対策事業	護岸改良L=630m	倉敷市/児島港 海岸萱苅地区						940	20.7	-
A09-005	海岸	一般	岡山県	直接	岡山県	高潮	港湾	笠岡港海岸高潮対策事業	護岸改良L=1941m	笠岡市/笠岡港 海岸笠岡地区						2,110	29.9	-	
A09-006	海岸	一般	岡山県	直接	岡山県	津高	港湾	岡山沿岸海岸津波高潮危機管理対策緊急事業	岡山沿岸海岸保全基本計画の改訂	岡山県沿岸						5		-	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											小計						5,054		
											合計						5,054		

事前評価チェックシート

計画の名称： 岡山県における安全で快適に生活できる港湾海岸づくりの推進（防災・安全）（重点）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性（計画の目標が海岸保全基本計画や地域防災計画等との上位計画と整合している。）	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 計画の目標が過去の災害や切迫する災害に伴う被害の防止・軽減、環境整備といった地域の課題に適切に対応するものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する有効な手段となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 事業規模、施設諸元が適切であり事業実施により十分な効果が発揮される。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 隣接する海岸と整合した整備が行われている（又は整備予定）。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 住民等の合意形成が整っている。	○
III. 計画の実現可能性 2) 事業計画のスケジュールは妥当なものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運	
I. 目標の妥当性 1) 海岸事業の実施に向けた機運が高い。	○

[illegible]

社会資本総合整備計画（港湾海岸事業）

計画の名称	岡山県における安全で快適に生活できる港湾海岸づくりの推進（防災・安全）（重点）		
計画の期間	令和7年度～令和11年度（5年間）	交付団体	岡山県

